

報道関係各位

2009年6月8日
株式会社プラメド

改正薬事法の影響に対する患者の意識調査

医療分野専門の調査会社である株式会社プラメド（本社：京都市下京区四条通室町東入函谷鉾町 79 番地、代表取締役社長：平 憲二）は、医療機関を受診した患者を対象とした「改正薬事法の影響に対する患者の意識調査」を改正薬事法直前の 2009 年 5 月に実施し、このほど調査結果まとめましたので発表いたします。

【分析結果】

この 6 月から施行された改正薬事法の影響について、この 1 年間で医療機関を受診した患者が、どのような意見を持っているか調査し、これをまとめた。

薬事法改正により、「市販薬は買いやすくなる」とした患者は肯定 33.2%（「そう思う」「ややそう思う」を合わせた数字、以下同様）であった。また、「市販薬の購入はより便利になる」という意見は肯定 31.6%で、購入者の利便性が高まることは評価されていると言える。

問題点としては「市販薬に頼りすぎると、重大な病気の発見が遅れる危険性がより高くなる」という肯定意見が 45.9%であるが、一方では「市販薬の乱用がより少なくなる」という意見には否定意見が 34.9%（「あまりそう思わない」「そう思わない」を合わせた数字）となっており、これらの意見が問題として挙げられる。

患者の意識として注目されるのは、「消費者も薬の知識がより必要になる」という肯定意見が 65.9%、「薬の飲み合わせについてより意識するようになる」という肯定意見が 42.0%、「市販薬の成分についてより積極的に情報収集する」とする肯定意見が 35.3%であり、情報への関心の高さが注目される。

■調査概要

1. 調査タイトル 改正薬事法の影響に対する患者の意識調査
2. 調査目的 2009年6月から施行される「改正薬事法」による影響をどう評価しているか等を調べ、医療機関を受診した患者の市販薬使用に対する意識を明らかにする。
3. 調査対象 この1年間に医療機関を受診した患者
4. 調査方法 インターネット調査
5. 調査期間 2009年5月15日（金）～5月18日（月）
6. 有効回答数 996人

■調査結果の概要

- 2009年6月からの改正薬事法の施行により、「市販薬は全体としてより買いやすくなる」かどうかについては、「そう思う」（3.9%）「ややそう思う」（29.3%）に対して、「あまりそう思わない」（16.1%）「そう思わない」（7.0%）という意見であり、市販薬はより買いやすくなるとする患者の比率が高い。

- また、「市販薬の購入は全体としてより便利になる」という意見については、「そう思う」(3.5%) 「ややそう思う」(28.1%) に対して、「あまりそう思わない」(17.4%) 「そう思わない」(7.6%) であり、市販薬の購入は全体としてより便利になるとする患者の比率が高い。
- 市販薬が買いやすくなり、「軽い身体の不調はより自分で手当てしやすくなる」という意見に 「そう思う」(6.1%) 「ややそう思う」(34.8%) と肯定的意見が多く、「あまりそう思わない」(11.2%) 「そう思わない」(3.9%) と否定的意見を上回っている。
- 改正薬事法の施行で懸念される点として、「市販薬に頼りすぎると、がん等の重大な病気の発見が遅れる危険性がより高くなる」という意見には、「そう思う」(11.3%) 「ややそう思う」(34.6%) に対して、「あまりそう思わない」(9.5%) 「そう思わない」(4.0%) という結果であった。
- また、「市販薬の乱用がより少なくなる」という意見には、「そう思う」(4.2%) 「ややそう思う」(22.3%) に対し、「あまりそう思わない」(23.9%) 「そう思わない」(10.0%) と否定的意見が肯定的意見を上回っている。
- 新しい制度の下で、市販薬の利用者に求められることは「消費者も薬の知識がより必要になる」という点であり、この意見に対し「そう思う」(20.0%) 「ややそう思う」(45.9%) に対して、「あまりそう思わない」(5.5%) 「そう思わない」(2.1%) と、肯定的意見が否定的意見を圧倒的に上回っている。
- また、「薬の飲み合わせについてより意識するようになる」という意見に対しては、「そう思う」(6.6%) 「ややそう思う」(35.4%) に対して、「あまりそう思わない」(14.8%) 「そう思わない」(4.8%) である。さらに、「市販薬の成分についてより積極的に情報収集する」という意見に対しては、「そう思う」(5.3%) 「ややそう思う」(30.0%) に対して、「あまりそう思わない」(15.7%) 「そう思わない」(5.2%) であり、いずれも肯定的意見が否定的意見を上回っており、市販薬に関する情報への関心の高さを窺わせる。

※ 調査結果の詳細は、添付報告書をご参照ください。

※ 弊社ホームページ (<http://www.plamed.co.jp/>) では、改正薬事法施行に関連した医師調査の結果も公表しております。

【株式会社プラメドについて】

株式会社プラメド (<http://www.plamed.co.jp/>) は、医療のための調査を主たる事業とする会社です。

医師の学術調査・研究や、民間企業からの医療のための調査事業を積極的に支援いたします。

設立：2005年4月7日

資本金：9,000万円

所在地：京都本社・〒600-8009 京都市下京区四條通室町東入函谷鉾町79番地

TEL / 075-600-9099 FAX / 075-222-1536

■本件に関するお問い合わせ先

株式会社プラメド 調査担当：石上 大西

Tel. 075-600-9099 Fax. 075-222-1536

e-mail : info@plamed.com

URL : <http://www.plamed.co.jp/>

改正薬事法の影響に対する 患者の意識調査

チャート集

2009年5月調査実施

(2009年6月5日作成)

PLAMED

Copyright © 2009 PLAMED Inc. All Rights Reserved. 本報告書内容の無断転載・無断複製を禁じます。

目次

1. 調査概要

- (1) 調査目的
- (2) 調査設計・回収状況
- (3) 調査項目
- (4) 調査主体
- (5) 実施調査機関

2. 回答者属性

3. 調査結果(単純集計)

4. 調査結果(クロス集計)

PLAMED

Copyright © 2009 PLAMED Inc. All Rights Reserved. 本報告書内容の無断転載・無断複製を禁じます。

1. 調査概要

PLAMED

Copyright © 2009 PLAMED Inc. All Rights Reserved. 本報告書内容の無断転載・無断複製を禁じます。

調査概要

(1) 調査目的

2009年6月から施行される「改正薬事法」による影響をどう評価しているか等を調べ、医療機関を受診した患者の市販薬使用に対する意識を明らかにする。

(2) 調査設計・回収状況

[調査対象]	この1年間に医療機関を受診した患者
[調査期間]	2009年5月15日（金）～5月18日（月）
[調査方法]	インターネット調査
[依頼方法]	電子メール
[依頼回数]	1回
[有効配信数]	1,706名
[アクセス数]	1,203名
[回答者数]	1,167名（有効回答患者数 996名）
[アクセス者回答率]	97.0%

PLAMED

Copyright © 2009 PLAMED Inc. All Rights Reserved. 本報告書内容の無断転載・無断複製を禁じます。

(3) 調査項目

- ・回答者属性（性別、年齢、居住地、受診した医療機関の種別、受診した診療科、受診した診療科数）
- ・改正薬事法に関わる事項の意見

(4) 調査主体

株式会社プラメド（自主企画調査）

(5) 実施調査機関

（企画設計）株式会社プラメド
（実査運営）株式会社インテージ・インタラクティブ

PLAMED

Copyright © 2009 PLAMED Inc. All Rights Reserved. 本報告書内容の無断転載、無断複製を禁じます。

2. 回答者属性

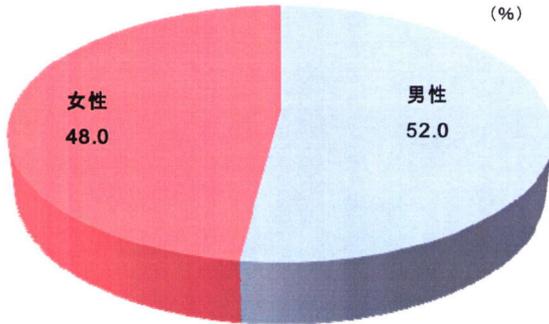
PLAMED

Copyright © 2009 PLAMED Inc. All Rights Reserved. 本報告書内容の無断転載、無断複製を禁じます。

回答者属性（性別・年齢）

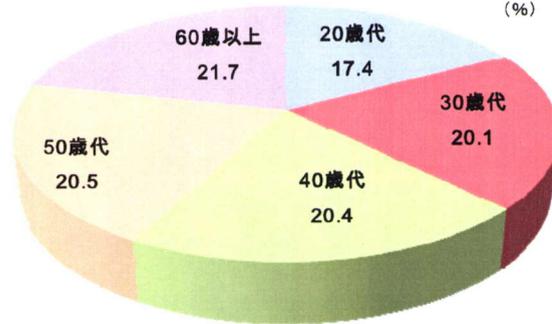
7

性別
(N=996)



男性 n=518
女性 n=478

年齢
(N=996)



20歳代 n=173
30歳代 n=200
40歳代 n=203
50歳代 n=204
60歳代 n=216

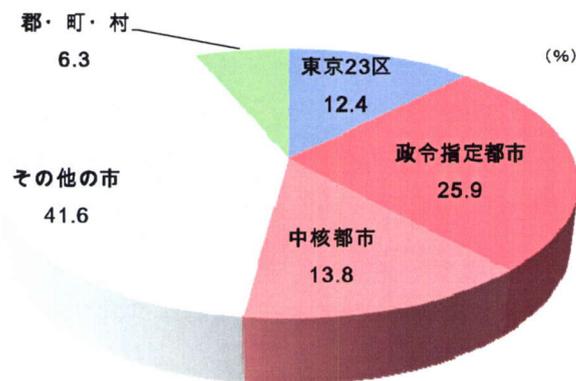
PLAMED

Copyright © 2009 PLAMED Inc. All Rights Reserved. 本報告書内容の無断転載、無断複製を禁じます。

回答者属性（居住地）

8

居住地
(N=996)



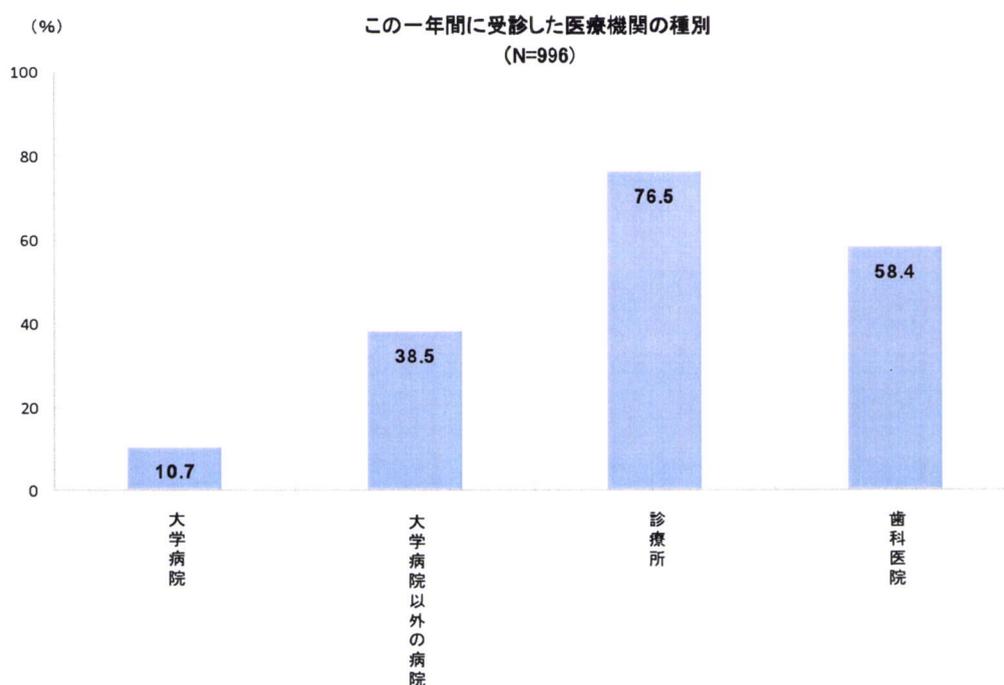
政令指定都市（札幌市、仙台市、さいたま市、千葉市、横浜市、川崎市、新潟市、静岡市、浜松市、名古屋市、京都市、大阪市、堺市、神戸市、広島市、岡山市、北九州市、福岡市）

中核都市（函館市、旭川市、青森市、盛岡市、秋田市、郡山市、いわき市、宇都宮市、川崎市、船橋市、柏市、横須賀市、相模原市、富山市、金沢市、長野市、岐阜市、豊橋市、豊田市、岡崎市、高槻市、東大阪市、姫路市、西宮市、奈良市、和歌山市、倉敷市、福山市、下関市、高松市、松山市、高知市、久留米市、長崎市、熊本市、大分市、宮崎市、鹿児島市）

PLAMED

Copyright © 2009 PLAMED Inc. All Rights Reserved. 本報告書内容の無断転載、無断複製を禁じます。

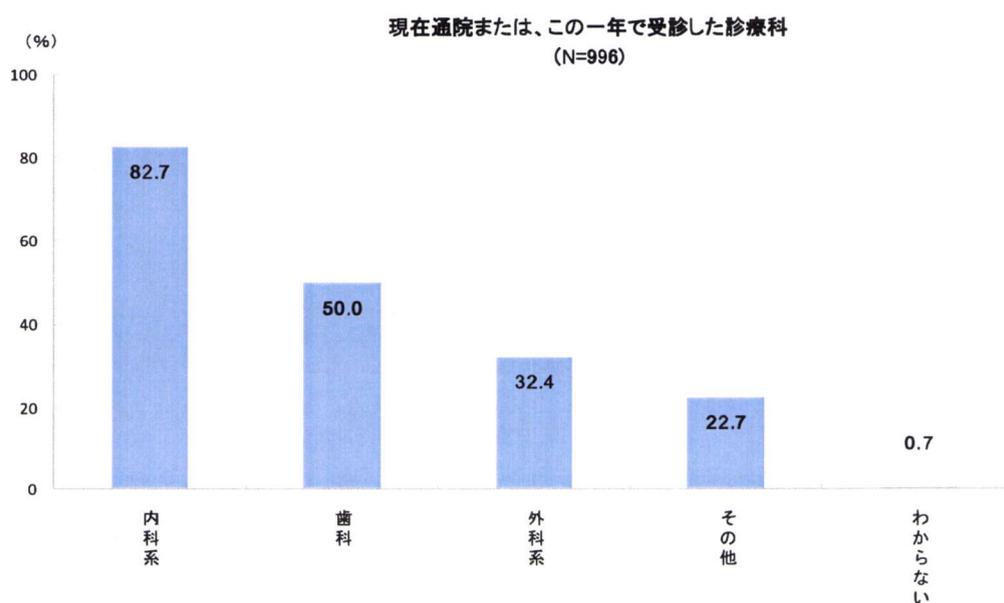
回答者属性（受診した医療機関の種別）



PLAMED

Copyright © 2009 PLAMED Inc. All Rights Reserved. 本報告書内容の無断転載 無断複製を禁じます。

回答者属性（受診した診療科）

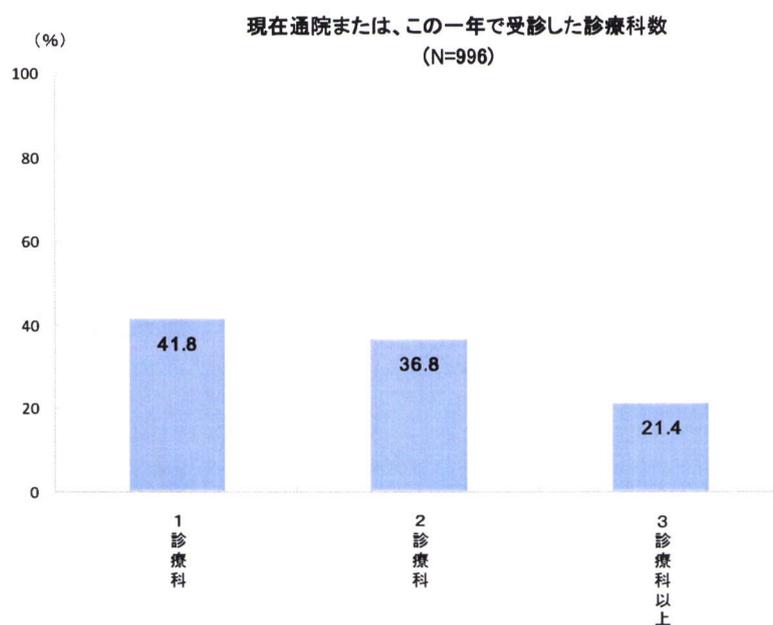


内科系（内科 消化器内科 循環器内科 呼吸器内科 内分泌・代謝内科 糖尿病科 血液内科 腎臓内科 神経内科 膠原病・アレルギー科 小児科）

外科系（一般外科 消化器外科 呼吸器外科 心臓血管外科 乳腺外科 整形外科 脳神経外科 産婦人科）

PLAMED

Copyright © 2009 PLAMED Inc. All Rights Reserved. 本報告書内容の無断転載 無断複製を禁じます。



3. 調査結果（単純集計）

改正薬事法施行と評価



PLAMED

Copyright © 2009 PLAMED Inc. All Rights Reserved. 本報告書内容の無断転載・無断複製を禁じます。

4. 調査結果（クロス集計）

— 受診した診療科数別 —

PLAMED

Copyright © 2009 PLAMED Inc. All Rights Reserved. 本報告書内容の無断転載・無断複製を禁じます。

改正薬事法施行と評価（販売制度の内容）－ 1

1 診療科：n=416

2 診療科：n=367

3 診療科以上：n=213



PLAMED

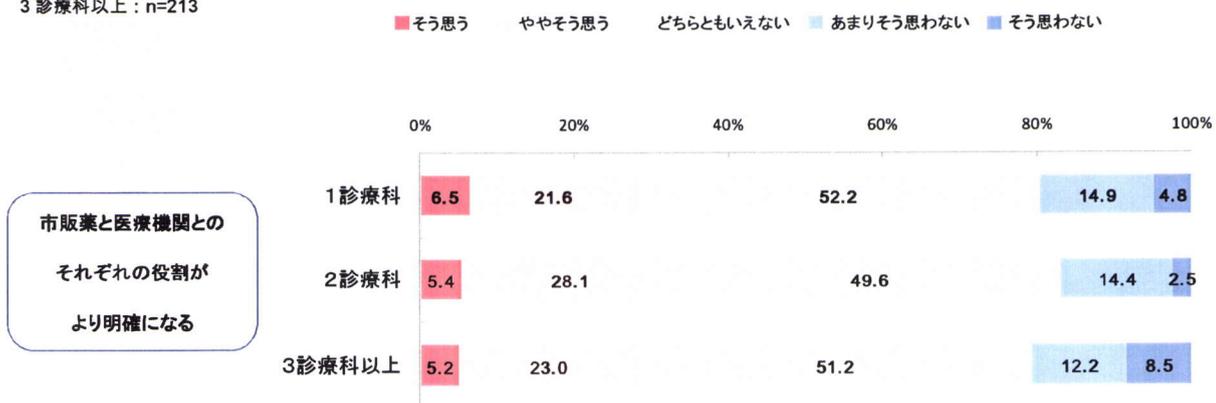
Copyright © 2009 PLAMED Inc. All Rights Reserved. 本報告書内容の無断転載・無断複製を禁じます。

改正薬事法施行と評価（販売制度の内容）－ 2

1 診療科：n=416

2 診療科：n=367

3 診療科以上：n=213



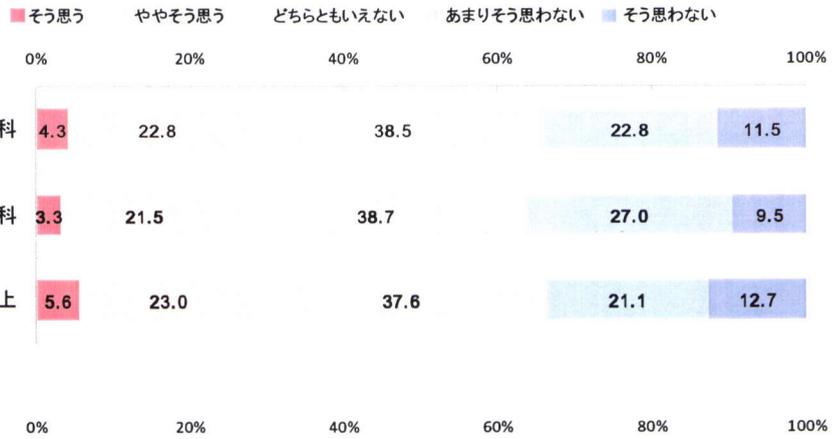
PLAMED

Copyright © 2009 PLAMED Inc. All Rights Reserved. 本報告書内容の無断転載・無断複製を禁じます。

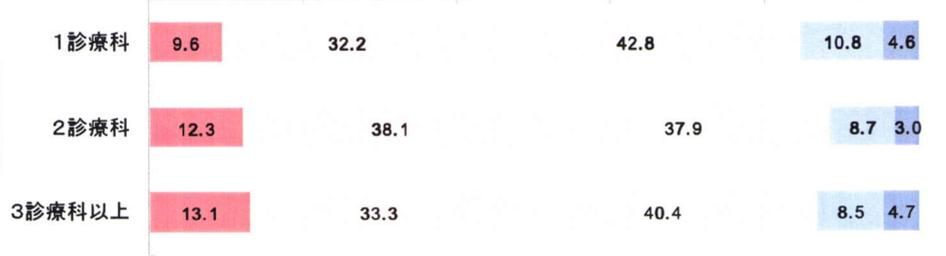
改正薬事法施行と評価（市販薬の利用）－ 1

1 診療科：n=416
 2 診療科：n=367
 3 診療科以上：n=213

市販薬の乱用が
より少なくなる



重大な病気の発見が
遅れる危険性が
より高くなる

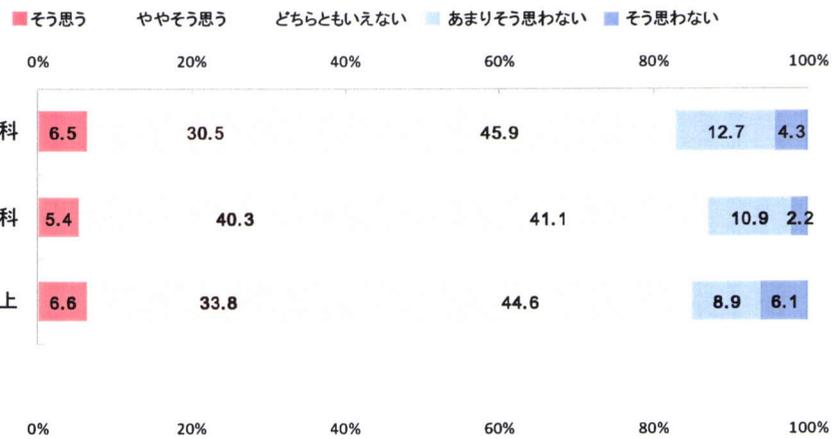


PLAMED

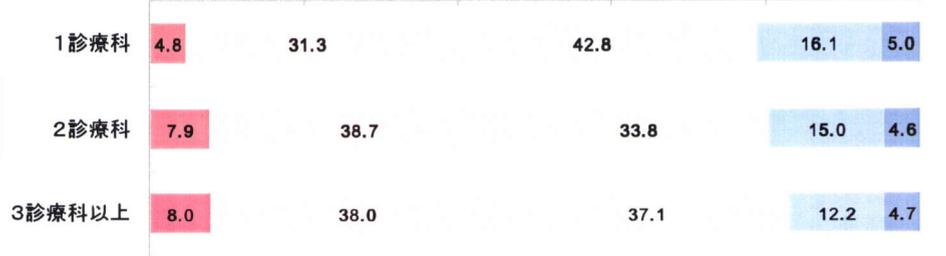
改正薬事法施行と評価（市販薬の利用）－ 2

1 診療科：n=416
 2 診療科：n=367
 3 診療科以上：n=213

軽い身体の不調は
より自分で手当て
しやすくなる



薬の飲み合わせについて
より意識するようになる



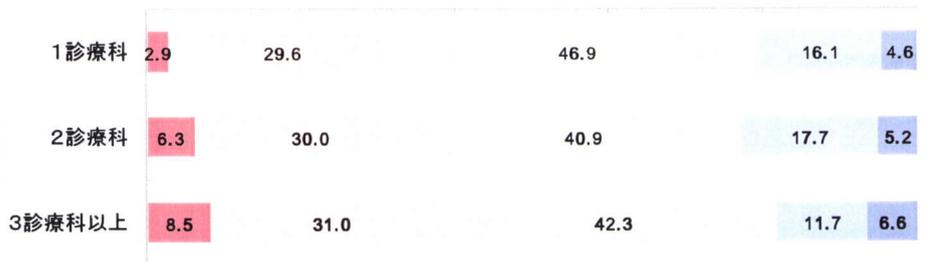
PLAMED

1 診療科：n=416
 2 診療科：n=367
 3 診療科以上：n=213

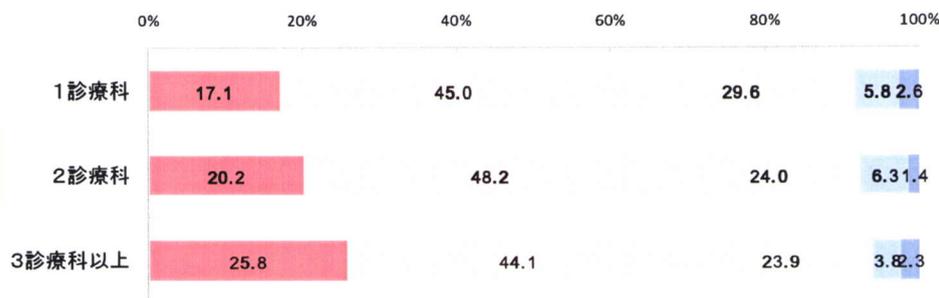
■ そう思う ややそう思う どちらともいえない あまりそう思わない ■ そう思わない

0% 20% 40% 60% 80% 100%

市販薬の成分について
 より積極的に情報収集する



消費者も薬の知識が
 より必要になる



PLAMED

Copyright © 2009 PLAMED Inc. All Rights Reserved. 本報告書内容の無断転載、無断複製を禁じます。

お問い合わせ

本報告書でご紹介しました内容以外の情報
 (性別・年齢別データ、質問間クロスデータ等) をご希望の方は
 弊社ホームページ (<http://www.plamed.co.jp/>) の
 お問い合わせ先までご連絡下さい。

PLAMED

Copyright © 2009 PLAMED Inc. All Rights Reserved. 本報告書内容の無断転載、無断複製を禁じます。